

## は　じ　め　に

学校基本調査は、統計法（昭和22年法律第18号）により指定統計として、学校に関する基本的事項を調査し、学校教育行政上の基礎資料を得ることを目的として、文部省所管のもと昭和23年から毎年実施されています。

今回のこの『統計からみた三重の学校』は平成8年5月1日現在で実施した学校基本調査のうち文部省が直接調査する大学、短期大学及び高等専門学校を除く、県下の全ての学校（小学校、中学校、高等学校、盲・聾・養護学校、幼稚園、専修学校及び各種学校）について、学校数、学級数、在学者数及び教職員数等に関する「学校調査」の主要項目の結果と中学校、高等学校の卒業生の進学状況及び就職状況等に関する「卒業後の状況調査」の主要項目の結果を掲載したものであり、関係各方面の参考資料として御利用いただければ幸いと存じます。

なお、この調査の実施にあたり、特段の御協力を賜りました各市町村並びに学校関係者に対し深く感謝申し上げます。

平成8年9月

三重県生活文化部統計課